

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 28 年 2 月 3 日

ギガビットイーサネット・スマート・タップスイッチ CentreCOM GS908S-TP V2 をリリース

アライドテレスिस株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎）は、ギガビットイーサネット・スマート・タップスイッチ「CentreCOM GS908S-TP V2」の出荷を 2 月 10 日より開始します。

CentreCOM GS908S-TP V2 は、10/100/1000BASE-T ポートを 8 ポート装備した、ギガビットイーサネット・スマート・タップスイッチです。Web GUI を実装し、Force MDI の ON/OFF の切り替えなど Web ブラウザーを利用した保守・管理を行えます。またディップスイッチにより、フラッディングモードの ON/OFF や、WebGUI への IP 通信の有効/無効が切り替えられます。標準装備のマグネットを使用すると、デスクサイドやパーティションなどのスチール面に設置できます。

【主な特長】

(1) Web マネージメントによる簡単設定

Web GUI を実装し、Web ブラウザーを利用した保守・管理が可能です。ポートミラーリング、VLAN、ファームウェアアップデート、設定ファイルアップデートなど、さまざまな設定が可能です。また、デフォルトで Web GUI への IP 通信が無効に設定されているため、IP アドレスの重複を気にせず本製品の設置が可能です。

(2) Force MDI 機能

Web GUI で Force MDI 機能を有効にすると、1～7 番ポートを MDI-X、8 番ポートを MDI に固定できます。また、ポート単位での MDI/MDI-X 自動認識、または MDI/MDI-X 固定の設定も可能です。MDI-X に固定したポート同士をストレートケーブルで誤って接続してもリンクアップしません。これによりループの発生を未然に防ぐことができます。

(3) ループガード

接続ミスなどで発生するネットワークのループを検出し、設定した動作（ポートディセーブル）を自動実行するループガードに対応しています。受信レート検出は、受信レートしきい値を監視することによりループを検出します。MAC スラッシング検出では、意図しないループ構成等によって発生する MAC アドレススラッシング現象を検出します。また、ループ検出時にはポートの LED の点灯状態からも検出を確認することができます。

(4) フラッディングモード

Web GUI で、スイッチとしての通常動作からフラッディングモードへ切り替えることができます。このモードは一つのポートで受信したフレームを受信したポート以外のすべてのポートへ転送するため、パケットのキャプチャー等に利用することができます。フラッディングモードでは、正常なフレーム（ユニキャスト/ブロードキャスト/マルチキャスト）のみが転送されます。

(5) 多彩な VLAN

IEEE 802.1Q 準拠のタグ VLAN とポートベース VLAN をサポート。さらにマルチプル VLAN にも対応しているので、セキュリティーを必要とするネットワークにも最適です。

(6) EAP 透過/BPDU 透過

EAP/BPDU の透過/ 非透過を設定できます。EAP 透過時には、802.1X 認証を行っているレイヤー 2/3 スイッチと端末の間に本製品を設置することが可能です。BPDU 透過時には、スパンニングツリーの段数制限の対象になることがなくスパンニングツリー構成を拡張することが可能です。

製品名 CentreCOM GS908S-TP V2	標準価格 (税別) 28,000 円	リリース予定日 2月 10 日
--------------------------------------	------------------------------	---------------------------

<<製品に関するお問い合わせ>>
0120-860442

<http://www.allied-telesis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>
マーケティング・コミュニケーション部

03-5437-6042 田中 利道

totanaka@allied-telesis.co.jp

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル